

ホープ



妹尾 暁氏(44歳)

みらい社長

2016年設立のコンサルティング会社です。行政関連を主に、広島県のAI・IoT実証プラットフォーム事業「ひろしまサンドボックス」の採択事業者の戦略づくりや、今春開校した広島叡智学園のICT利活用などを支援しています。

出雲市出身で茨城大学を卒業。東京で自治体向けシステムのエンジニアを経て、シンクタンクでコンサルタントとして活動していました。東京のある自治体でICT関連の戦略立案や予算執行配分などを支援したとき、待機児童が原因の人口の社会減対策で、前例踏襲をやめ、委託業者を切り替え、他事業との組み合わせの刷新などで社会増に転じることができまし

た。さまざまな課題解決に向け事業を組む時、市場分析後の研究開発や実証実験がその後の成否を

左右しますが、ここが苦手な自治体や企業が多いと感じます。

「地方に拠点を置く、地方のためのシンクタンク」をつくりたいと一念発起。広島は産業や環境の多様性があり、成長の可能性が大きい面白いマーケットだと感じ、縁もゆかりもないこの地に会社を構えました。家族は千葉県におり、単身赴任です。

今はいいが将来はどうか、という未来予測からの逆算の視点を重視しています。地域が自立して産業を興し、経済活動が還流する仕組みづくりで広島に貢献したい。

未来予測からの逆算でコンサル